

ICS6号速報

アイ シー エス

NEW 多収米 生育調査

ロゴウ

号

NO. 7

令和4年 7月 7日

福井基幹支店
JA福井県
多収米部会

日本で唯一の大規模栽培！新・多収米をFUKUIから発信！！

● 間断通水の継続と病害虫発生に注意！！

1. JA生育調査状況（7月6日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	5月2日	75.8	406.7	12.5	4.0

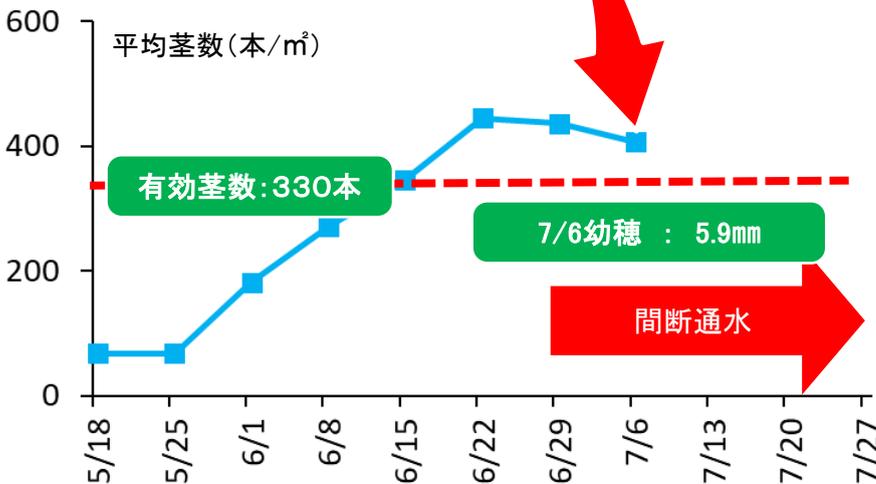
7月3日の台風4号の影響で福井市は記録的短時間（1時間に約80ミリ）の大雨が降りました。

夏台風は、動きが遅いことが多く、温帯低気圧も動きが遅くなります。

今後、フェーン現象情報や台風・大雨情報に注意して、すみやかに灌水・排水できるよう畦畔や水口・水尻の整備に努めましょう。

圃場管理は、間断通水をおこない、適切な水管理に努めましょう。

2. 茎数の推移と今後の管理



斑点米カメムシ対策

出穂までに圃場周辺の草刈りでカメムシ除去！



3. ICS6号の栽培管理のポイント！

① 葉色の管理

- 水管理で一発肥料の効果を高める。
- 葉色が4以下の場合には穂肥を散布。



② 穂肥の施用

- ◇ 肥料: アグリフラッシュ444
- ◇ 施肥量: 7kg/10a (N: 1kg)



高温障害回避に効果的！

単収向上・品質向上（白未熟粒・乳白粒の防止）のために穂肥を施用しましょう。



- 幼穂形成が始まっています。3日～5日間隔で入水と落水を繰り返す「間断通水」を実施しましょう。
- 多雨・曇天・雨天後、本田でいもち病を確認した場合には、直ちに治療剤（ブラスン粉剤）を散布しましょう。
- 雑草発生の圃場では早期に防除を実施し、出穂後の草刈はカメムシ類の水田内への助長するので行わない。

暑い日が続きます。こまめな休憩と水分補給で熱中症対策に努めましょう！

適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のICS6号速報は『中央支店』が担当しました。